

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書	1/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a

関係各部署御中

<div> <div>PROTECTED</div> <div>関係者外秘</div> </div>	原紙保管	M/Y: /
	コピー保管	M/Y: /

車両サイバーセキュリティコンセプト 定義書 Vehicle Cybersecurity Concept Definition	制御電子プラットフォーム開発部 制御ネットワーク・アーキ開発室 4G E/E Architecture Development Div System network & architecture development dept 4G No. SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a			
	承認 Approved 河井	調査 Checked 松井	作成 Created 玉樹	2021/09/17
	Omission of signature (approved electronically)			
適用 Scope	Post19 電子 PF の ECU に適用する。 Applies to Post19ePF ECUs.			
変更内容 Revision Record	【主な変更点 Main changes】 (SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-00-a ⇒ SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a) 要件変更(Change requirements)			
特記 Special note	【入手先 Source】 本文書は iSpirit からダウンロードしてください。 This document can be downloaded from iSpirit. [Folder]/Repository/Electronics_Spec/Cybersecurity[サイバーセキュリティ]/Standard[標準]/Concept[コンセプト]/24PF[24 電子プラットフォーム]/CPT[コンセプト]/仕様書 ALL 【問合せ先 Contact Information】 制御電子プラットフォーム開発部 制御ネットワーク・アーキ開発室 セキュリティ仕様問合せ窓口 E/E Architecture Development Div System network & architecture development dept Contact for security inquiries Mail:epf-sec-sp@mega.tec.toyota.co.jp 本書はトヨタ内限定 委託先／サプライヤへの展開・提供を禁止する。			

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		2/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a	

1. 変更履歴

Version	変更内容	日付	変更者
a00-00-a	新規作成	2020/9/8	46F 玉樹
a00-01-a	2.3 暫定 LAN 構成の修正、暫定セントラル ECU 構成の追加、エントリポイント一覧の修正	2021/09/17	46F 玉樹
	2.5 関連文書の修正		
	4.1 引き当てに関する要求の明確化		
	4.2 Zone 分類の修正		
	4.4 アタックポテンシャルの達成条件の関する要求の追加 別紙 1 法規対応による CSR の追加、CSR とサイバーセキュリティゴールの対応関係明確化等		

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		3/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a	

目次

1. 変更履歴	2
2. はじめに	4
2.1. 本書の位置付け	4
2.2. 適用範囲	4
2.3. 前提条件	4
2.4. 要求事項の記載	6
2.5. 関連文書	6
2.6. 参考文書	6
3. 要求概要	7
3.1. 要求一覧	7
4. 車両サイバーセキュリティコンセプト	8
4.1. 引当て仕様書	8
4.2. POST19 電子 PF LAN の制約条件	8
4.3. エントリポイントの制約条件	10
4.4. アタックポテンシャルの達成条件	10
5. Appendix	11

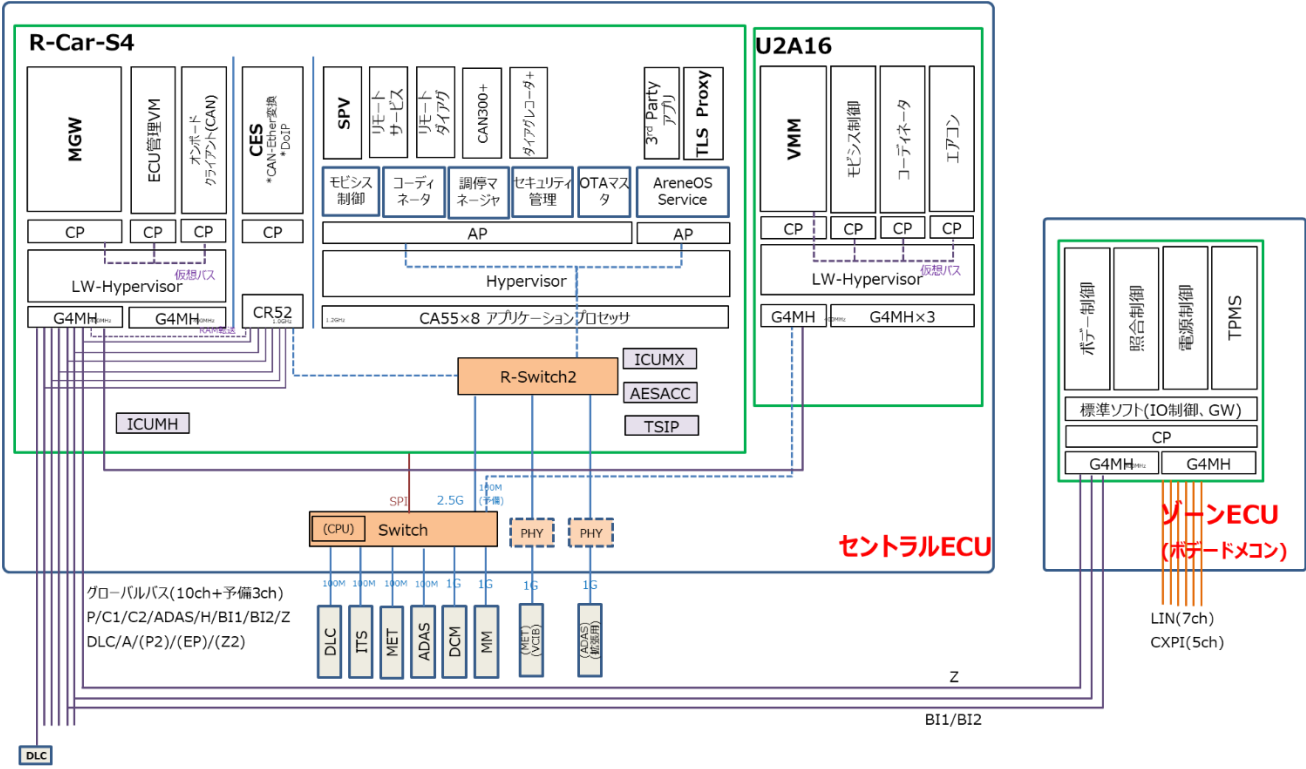


図 2 暫定セントラル ECU 構成

本書において前提とするエントリポイント、及びそのユースケースを”表 2-1 エントリポイント一覧”に示す。

表 2-1 エントリポイント一覧

ECU	エントリポイント	ユースケース
セントラル ECU	DLC	ダイアグ(DoIP, DoCAN)
		リプログラミング
		データロガー
	TLS 終端	リモートサービス
	3rd party アプリケーション	T.B.D.
マルチメディア ECU	Wi-Fi	持ち込み機器接続
	Bluetooth	
	USB	リプログラミング
	DSRC	ETC
DCM	移動通信(3G, 4G, 5G)	センタ通信
ITS	DSRC	路車間通信
IDT	RF 通信	スマートキー
	BLE	スマートフォンキー

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		6/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a	

RKE	RF 通信	キーレスキー
TPM	RF 通信	空気圧センサ
HLC	PLC	充電設備通信(充電制御、PnC)
	CAN	充電設備通信(充電制御)
	Wi-Fi	非接触スタンド通信(充電制御)
MaaS ECU	MaaS 通信機	センタ通信
映像集合 Box	Wi-Fi	Trailer Camera(ADAS ドメコン)
ETC	DSRC	ETC
Qi	NFC	スマートフォン接続
GDO	IEEE 802.15.4	ガレージドアオープナー

2.4. 要求事項の記載

【要求事項：**】と記載されている部分が本書で要求する仕様とする。ただし、（補足）と記載されているものは補足事項のため要求仕様ではない。

2.5. 関連文書

文書名	Ver.	発行元
[1] Post19 電子 PF 脅威分析とリスクアセスメント結果報告書	SEC-24PF-VCL-TARA-INST-DOC-****-**-*	46F
[2] 車両サイバーセキュリティ及びプライバシー用語定義書	SEC-ePF-TRM-GUD-PROC-****-**-*	46F
[3] 共通脆弱性対策要求仕様書	SEC-ePF-VUL-CMN-REQ-SPEC-****-**-*	46F
[4] ECU 脆弱性対策要求仕様書	SEC-ePF-VUL-ECU-REQ-SPEC-****-**-*	46F
[5] ECU 脆弱性対策評価仕様書	SEC-ePF-VUL-ECU-TST-SPEC-****-**-*	46F
[6] ECU 侵入テスト仕様書	SEC-ePF-VUL-EPN-TST-SPEC-****-**-*	46F

関連文書のバージョンは ECU の要求仕様書に従うこと。

2.6. 参考文書

文書名	Ver.	発行元
T.B.D.		

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		7/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network		No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a

3. 要求概要

3.1. 要求一覧

ECU が対応すべき要求事項の一覧を”表 3-1 要求事項対応表”に記す。要求事項の詳細については、4 章以降を参照。

表 3-1 要求事項対応表

要求事項	ECU
VCLCPT_00001	○
VCLCPT_00002	○
VCLCPT_00003	○
VCLCPT_00004	○
VCLCPT_00005	○

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書	8/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a

4. 車両サイバーセキュリティコンセプト

本章では、車両サイバーセキュリティコンセプトを示す。

4.1. 引当て仕様書

【要求事項：VCLCPT_00001】

各 ECU、及びシステム設計者は、別紙 1 を参照し、引当たるサイバーセキュリティ要求を決定すること。

4.2. Post19 電子 PF LAN の制約条件

【要求事項：VCLCPT_00002】

Trusted Zone にエントリポイントを追加してはいけない。やむをえず Trusted Zone にエントリポイントを追加する場合は、追加されるエントリポイントに多層分離要求仕様書を引当てるなどの対応が必要となるため、サイバーセキュリティ標準設計に連絡し許可を得ること。

“図 2-1 暫定 LAN 構成”において、Untrusted Zone 及び Trusted Zone に所属する CAN バス、Ethernet を”表 4-1 Zone 分類一覧”に示す。

セントラル ECU 内、及びローカルバスの Zone 分類については T.B.D.

表 4-1 Zone 分類一覧

分類	通信プロトコル	バス/ポート
Untrusted Zone	Ethernet	DCM 接続ポート
		ITS 接続ポート
		MaaS 通信機接続ポート
		ADAS ドメコン接続ポート
		VCIB 接続ポート
		MM 接続ポート
		セントラル ECU 内仮想 Ethernet
	CAN	P バス
		C1 バス
		C2 バス
		H バス
		BI1 バス
		BI2 バス
		Z バス
		スタンドローカルバス

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		9/11
Application:	ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a

		充電ローカルバス
		A バス
		セントラル ECU 内仮想 CAN
Trusted Zone	CAN	BT ローカルバス
		VD バス
		RH85－U2A16⇔Zone ECU ローカルバス
		RH85－U2A16⇔F1KM ローカルバス
	その他 Untrusted zone 以外で RR7 制御通信を行う通信線※ ¹	

※ 1 : 電子 PF アーキ決定後に具体名を記載予定

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		10/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network	No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a	

4.3. エントリポイントの制約条件

【要求事項：VCLCPT_00003】

”表 2-1 エントリポイント一覧”に記載のないエントリポイントを追加する場合は、サイバーセキュリティ標準設計に連絡すること。

【要求事項：VCLCPT_00004】

エントリポイントを持つ ECU のエントリポイント領域において、リスクランク 7 以上の制御、及びリスクランク 7 以上のコマンド送信を行ってはいけない。加えてエントリポイントを持つ ECU は、遠隔からのリスクランク 7 以上のコマンド中継を行ってはいけない。

4.4. アタックポテンシャルの達成条件

【要求事項：VCLCPT_00005】

各 ECU、及びシステム設計者は、サイバーセキュリティ要求に対する目標 AP を達成するために、関連文書[3]-[6]に従い脆弱性対策を実施すること。

表 2-1 エントリポイント一覧でエントリポイントを持つ ECU は、別紙 1 の「エントリポイントを持つ ECU の目標 AP」の列を確認すること。エントリポイントを持たない ECU は、別紙 1 の「エントリポイントを持たない ECU の目標 AP」の列を確認すること。

ただし、多層分離を VM で実現する ECU（セントラル ECU）に関して、エントリポイント領域（1 層目）に配置される VM は「エントリポイントを持つ ECU の目標 AP」の列を確認し、内部領域の Untrusted Zone（2 層目）に配置される VM は「エントリポイントを持たない ECU の目標 AP」の列を確認すること。

In-Vehicle Network	車両サイバーセキュリティコンセプト定義書		11/11
Application: ECU of Post19ePF In-Vehicle network		No.	SEC-24PF-VCL-CPT-INST-DOC-a00-01-a

5. Appendix

T.B.D.